

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2

VOL.8
2012.02.01



高度な要求をクリア、中島の高い技術力を象徴する「呑龍」 中島 百式重爆撃機「呑龍」

今月号の表紙もまた、群馬県に関係の深い飛行機をご紹介します。この「呑龍」という名を、どこかで聞いたことがあるのではないのでしょうか？太田市の大光院「子育て呑龍」に由来した名称なのです。さらに、群馬県民にとって親みある「上毛かるた」にも採り上げられていますから、呑龍様はとってお馴染みの存在となっています。その名からも判るように中島飛行機が製造し、地元太田市に縁の深い名前としたのです。創業者は、元海軍機関将校で旧尾島町(現太田市)出身の中島知久平です。中島飛行機は、機体からエンジンまで独自で開発する高い技術力と、自社で一貫生産できる製造能力を併せ持つなど、東洋最大で世界でも有数の航空機メーカーでした。昭和13年に陸軍からこの機の開発を依頼されましたが、その要求はたいへん高度なものでした。護衛機を不要とするために最高速500km/h 超、航続距離3000km 以上としながらも、機体重量が増える防御武装の強化という矛盾した条件も付帯されたのです。この高い要請に応え、中島飛行機機体が試作機を完成させたのが昭和14年、様々な改良が行われた後、昭和16年3月に制式採用されました。まさに「龍を呑む」という高性能機の誕生でした。その後、「呑龍」は中国北方などに配備され、一部はオーストラリアを爆撃したものもありました。終戦までに製造された機体は813機とも812機とも言われています。こうして、今号まで歴代の名機と呼ばれる飛行機を10機近く紹介して参りました。それらの飛行機を見てゆくと、この「呑龍」をはじめ、群馬県がいかに航空機と縁の深い土地柄なのかということが、改めて理解いただけるのではないのでしょうか。

CONTENTS

ガバナーメッセージ「世界理解月間にあたって」	————— P2-6	地区主要行事一覧および周年行事予定クラブ、クラブ情報	— P20
地区幹事だより	————— P7-11	ガバナー月信についてのお願い	————— P21
第22回 第2840地区 茶の湯研修会	————— P12	新会員紹介／訃報	————— P22-23
疋田博之ガバナーエレクト壮行会	————— P13	ロータリー文庫通信	————— P24
米山記念奨学生選考会開催報告	————— P14	出席報告	————— P25
ガバナー公式訪問報告(各クラブからの投稿)	————— P15-19		



国際ロータリー 第2840地区
安藤ガバナー事務所
tel:027-370-2840
fax:027-370-2841
e-mail:ando@rid2840.jp

世界理解月間にあたって



国際ロータリー第2840地区
2011-2012 年度
ガバナー 安藤 震太郎



立春とは名ばかりで余寒なお厳しい折柄ですが、日脚も少しずつ延び、どこことなく春を感じさせる頃となりました。

さて、2月は「世界理解月間」であります。一言で「世界理解」と言いましてもどこからどのように理解を進めたものか、「世界」という広い枠に戸惑ってしまうかもしれません。しかし、皆さんは多かれ少なかれ、必ず世界理解のための活動を行っています。例えば、ポリオプラス運動、青少年交換活動、米山記念奨学生の運動、ロータリー財団の活動など様々な行動であります。世界と繋がる、自ら関わる、参加する。世界理解の機会は今も我々ロータリアンのすぐ側にあります。

この運動の原点は1905年2月23日、創始者ポール・ハリスによって始まりました。そして現在、これを理解する仲間が200以上の国と地域に広がり、クラブ数34,301、会員総数1,223,413人に達しました。これを記念して国際ロータリーは2月を特別月間として、世界平和に不可欠な、理解と善意を強調するプログラムを行う期間としております。また、2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、奉仕活動を行うように呼びかけております。

地区においては2月23日、上毛新聞に地区ロータリーの奉仕活動を紹介する広告を掲載予定であります。

これはガバナーとなつての私の実感ですが、多様化して複雑化する社会の中で世界理解を進める絶好の機会、世界中のロータリアンが集う、国際ロータリー年次大会への参加であると考えます。出世界各地から1万人を超える方々が参加し「ロータリーの友」でしか顔を見ることが出来なかった方々と共に会議や食事に参加し、その考え方・文化に触れ、こんなにも多様な民族が「ロータリー」という共通の絆で繋がれていることの驚きと感動に打たれます。そして自らが、会員総数1,223,413人の中の1人として確かに現在の「ロータリー」を作っていると感じる事でしょう。世界理解を進めることは自分の考え方への大変良い刺激になると同時に、自らの考え方や課題の理解に繋がります。

本年世界大会は5月にバンコクにて開催されます。日本からも近く応募もまだ間に合います。多くの方々に参加を是非お願いいたします。

また、足田ガバナーエレクトも国際協議会にて素晴らしい出会いと多くの収穫を得られた事でしょう。我々も足田ガバナー

エレクトに続きロータリーを学び、世界を自ら広げる第一歩を共に踏み出そうではありませんか。

【足田ガバナーエレクト出席の国際協議会におき発表された 2012-2013 年度の RI テーマ】

奉仕を通じて平和を

《Peace Through Service》



※RI ホームページ【ロゴとグラフィック】よりダウンロード

ROTARY プレスリリース

国際協議会において、ロータリー2億ドルのチャレンジに関する朗報も発表されました。



全世界のロータリークラブがポリオ撲滅募金 キャンペーンの目標額2億ドルの募金に成功

さらに、ゲイツ財団がポリオ撲滅に向け5千万ドルの追加補助金の授与を発表

米国カリフォルニア州、サンディエゴ発(2012年1月17日)― 世界経済の低迷にもかかわらず、全世界のロータリー会員が、ポリオ撲滅に向けた新たな募金キャンペーンの目標額2億ドルを上回る募金に成功し、本日、サンディエゴで開催中のロータリー国際協議会において、このニュースが発表されました。

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からロータリーに授与された3億5,500万ドルのチャレンジ補助金に応えるため、ロータリーは、独自に目標2億ドルを集める募金キャンペーンを展開してきました。ポリオはワクチンで予防が可能であるにもかかわらず、現在も子どもたちがポリオに感染している国があります。集められた資金は全額、感染者が出ているこれらの国での予防接種の支援に充てられます。

ロータリー財団の管理委員を務めるジョン F. ジャーム氏は、ロータリーの次期リーダーに対して次のように述べました。「私たちは、今回の達成を祝うべきですが、これで募金やポリオへの認識向上運動を止めるわけではありません。全世界からポリオが根絶されるまでは、この活動を止めることはできません」

目標達成のニュースに続き、ゲイツ財団の最高執行責任者であるジェフ・レイクス氏が、新たな追加補助金をロータリーに授与することを発表しました。「今回のロータリーの素晴らしい達成を称えるとともに、皆さまのさらなるご健闘を願い、当財団は、さらに5千万ドルの追加補助金を授与することを決定しました。これにより、私たちのパートナーシップがさらに発展することを願っています」 さらに、レイクス氏は次のように続けました。「世界からポリオを撲滅する活動は、ロータリーが始めたものであり、これからも、民間による募金や草の根の参加を促し、ポリオ撲滅を各国政府の優先項目として掲げてもらうために、ロータリーが中心的な役割を果たしていくでしょう」

1988年以来、ポリオの発症数は99%減少し、年間35万件だった当初と比べ、2011年にはわずか650件となりました。現在、野生ポリオウイルスは、4カ国(アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン)のみに常在しています。このうち、インドでは、1月13日までの1年間、ポリオ無発症の状態を維持しており、常在国のリストから外される可能性が高くなっています。

しかし、上記以外の国々でも、常在国からのウイルス流入による感染の危険が今なお続いています。アフリカ大陸では、2011年にチャドとコンゴ民主共和国でポリオが流行しました。また、同じく2011年、中国で10年ぶりに、少数ながらポリオの新たな感染者が確認され、このウイルスがパキスタンから流入したものであることが分かっています。

ロータリー会員は、ゲイツ財団からのチャレンジ補助金に応えて、自ら寄付をしたほか、それぞれの地元地域で工夫をこらした募金活動を行いました。これには、52,000ドルを集めたチャリティー・ファッションショー(カリフォルニア)や、54,000ドルを集めた映画上映会(ニュージーランドとオーストラリア)、38,000ドルを集めたキリマンジャロへの登頂チャレンジ(タンザニア)などがあり、イベントの多くは、10月24日の世界ポリオデーの前後に行われました。

全世界のロータリークラブ会員は、今回の募金キャンペーンだけでなく、ロータリーがポリオ撲滅活動を始めた1985年から現在までに、総額10億ドル以上を寄付してきました。1988年、世界保健機関(WHO)、ユニセフ、米国疾病対策センターが、世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)の主導団体として、ロータリーの取り組みに加わりました。また、最近この取り組みを大きく後押ししているゲイツ財団は、2007年11月にポリオ撲滅を目的としてロータリーに1億ドルの補助金を授与し、さらに2009年にこの額を3億5,500万ドルに引き上げました。ゲイツ財団からのこの補助金に応え、ロータリーは、2012年6月30日までに2億ドルを独自に募金してポリオ撲滅に寄付することを約束しました。

乏しいインフラ、遠隔地や紛争地域での予防接種、撲滅活動に対する文化的な誤解など、撲滅への課題は現在も多く、ポリオウイルスが根強く残る国々では、すべての子どもに経口ポリオワクチンを投与するために、莫大な労働力とリソースが必要とされています。



ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からロータリー財団への補助金

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団は、ポリオ撲滅活動のため、ロータリー財団に新たに5,000万ドルの補助金を授与しました。

ゲイツ財団は、2008年と2009年に、ポリオ撲滅を目的としてロータリー財団へ合計3億5,500万ドルの補助金を授与しました。この補助金に上乗せするため、ロータリーは2012年6月30日までに2億ドルを集めるチャレンジを開始しました。

ゲイツ財団より新たに授与された5,000万ドルの補助金は、ロータリーによる上乗せ寄付を条件とするものではありません。これは、期限に大きく先立ってロータリーが2億ドルのチャレンジを達成したことに対する称賛と、世界ポリオ撲滅推進計画への引き続きの支援の必要性を示すために授与された補助金です。

新たな補助金の条件は何ですか

ゲイツ財団からの5,000万ドルの補助金は、ロータリーからの上乗せ寄付を求めるものではありません。従って、ロータリーがこれに上乗せする資金を集める必要はありません。補助金は、主に世界保健機関 (WHO)、ユニセフを通じてポリオ予防接種活動に直接充てられるなど、ロータリー財団によって、ポリオの脅威が最も顕著な国々に配分されます。

補助金はどのように利用されるのですか

ロータリーは、撲滅活動の第一線で活動するほかのパートナー団体とともに、撲滅達成に向けた最も有効な補助金の活用方法を判断します。以下の表は、過去数年間における補助金の使途を表したものです。新たなゲイツ財団補助金も、同じような方法で活用される予定です。



ROTARY INTERNATIONAL®
THE ROTARY FOUNDATION®

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA

電話: 1-847-866-3000
polioplus@rotary.org

www.rotary.org
http://twitter.com/rotaryjapan
www.facebook.com/rotary
www.thisclose.net

ポリオ・プラス補助金の割り当て (2002-11年度)



*ゲイツ財団チャレンジ補助金には、研究に必要な資金も含まれています。ロータリー (ポリオ・プラス) は従来、研究に対する資金提供は行ってきませんでした。

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からロータリー財団への補助金

寄付で実現できること
(米ドル)

- \$60 - 100: 子どもたちへのポリオ予防接種
- \$100 - 200: 予防接種の推進ポスター
- \$250 - 500: 保健員、ボランティア、ワクチン投与者を識別するためのエプロン
- \$500 - 4,000: 予防接種を受けた子どもを識別するために指に付けるインク
- \$1,000: 700のワクチン冷却運搬ケース

ロータリーが残す遺産

ポリオが撲滅されれば、治療やリハビリに必要な費用の負担もなくなり、世界は財政的にも、人道的にも、多大な恩恵を受けることとなります。また、各国がポリオ予防接種についてのどのような決定を行うかによって、節約額は年間10億ドルを上回る可能性があり、節約された資金を公衆衛生のほかの優先課題に使用できることとなります。医療専門誌「Vaccine」の2010年11月号に掲載された論文によると、1988年から2035年までの活動で、GPEIによって400～500億ドルの経済的恩恵があると推測されています。

ポリオ撲滅活動に、さらに多くの資金が必要とされているのはなぜですか

2億ドルのチャレンジの達成は、ロータリーにとって素晴らしい成果ではありますが、最終的な目標は、ポリオ撲滅の証明であり、それには追加のリソースが必要となります。これから先のポリオ予防接種活動において、現在も資金不足の問題が残っています。この不足を解消するには、寄付国が大きな役割を果たすため、ロータリアンはこれらの国の政府に対し、アドボカシー活動（政府への働きかけ）を継続していきます。また、2012年6月30日まで、ロータリアンがチャレンジを引き続き支援していくことが大変重要です。



「世界ポリオデー」の10月24日、ロータリアンと共に米国国会前で「あと少し」のポーズを取るビル・ゲイツ氏。「あと少し」キャンペーンは、ロータリーの「End Polio Now（今こそポリオ撲滅のとき）」のメッセージを推進するものです。

ロバート S. スコット国際ロータリーポリオ・プラス委員長は、1988年の世界保健総会で全会一致で採択されたポリオ撲滅の決議について、次のように話します。「ポリオ撲滅は、すべての政府の責務です。世界中のロータリアンは、ポリオ撲滅について仲間のロータリアンと協力し、また、資金的・道義的な支援を得るため、各国政府のリーダーに働きかけなければなりません」

「End Polio Now（今こそポリオ撲滅のとき）」
ゾーン・コーディネーター

2012-13年度、ロータリーのポリオ・プラス・プログラムにおける経験が豊かな「End Polio Nowゾーン・コーディネーター」が任命され、国際ロータリーとロータリー財団の最優先事項であるポリオ・プラスに関するロータリアンへの周知活動を行います。これらのコーディネーターは、地区リーダー支援にあたります。



地区幹事だよりⅠ
第3回ガバナー諮問委員会

地区幹事 島津 文弘

於:1月7日(土)ホテルメトロポリタン高崎

【報告事項】

1. 地区会員数報告
2. 上期地区行事報告と下期主要行事予定の件
3. 地区会計上半期収支報告
4. 2014-2015年度ガバナー候補者推薦の件

【諮問事項】

1. 東日本大震災義援金2011-2012年度について
2. 次年度(疋田年度)組織運営方針について

地区幹事だよりⅡ
ロータリーカードで東日本復興を!!

各クラブへお願い致しました「ロータリー・カード推進担当者1名選出の件」につきましてのご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

カードの入会お申込はインターネットから(URL <http://orico.jp/rotary>)行なっていただけます。尚、ロータリー財団から右記掲載のロータリー・カード利用のお願いのちらしが届いておりますので、後日各クラブのロータリーカード推進担当者様へ送らせていただきます。

ロータリー・カードで東日本復興を!

2012年12月31日まで日本のロータリー・カードのロイヤリティ0.3%は、東日本震災復興のために使用されます。
ロータリー・カードで日本の復興を支援しましょう。

ロータリアンの皆さん
みんなで
行動しましょう

一人ひとりのロータリー・カード利用が
東日本震災の復興を助けます!
カード利用額の0.3%が東日本震災の復興支援となります

ロータリー・カードはロータリアンの身分証明書

9万人のロータリアンが、1万円の現金払いをカードでの決済にすると、
270万円を東日本復興基金へ寄付ができます。

1万円 × 0.3% × 90,000人 = 270万円

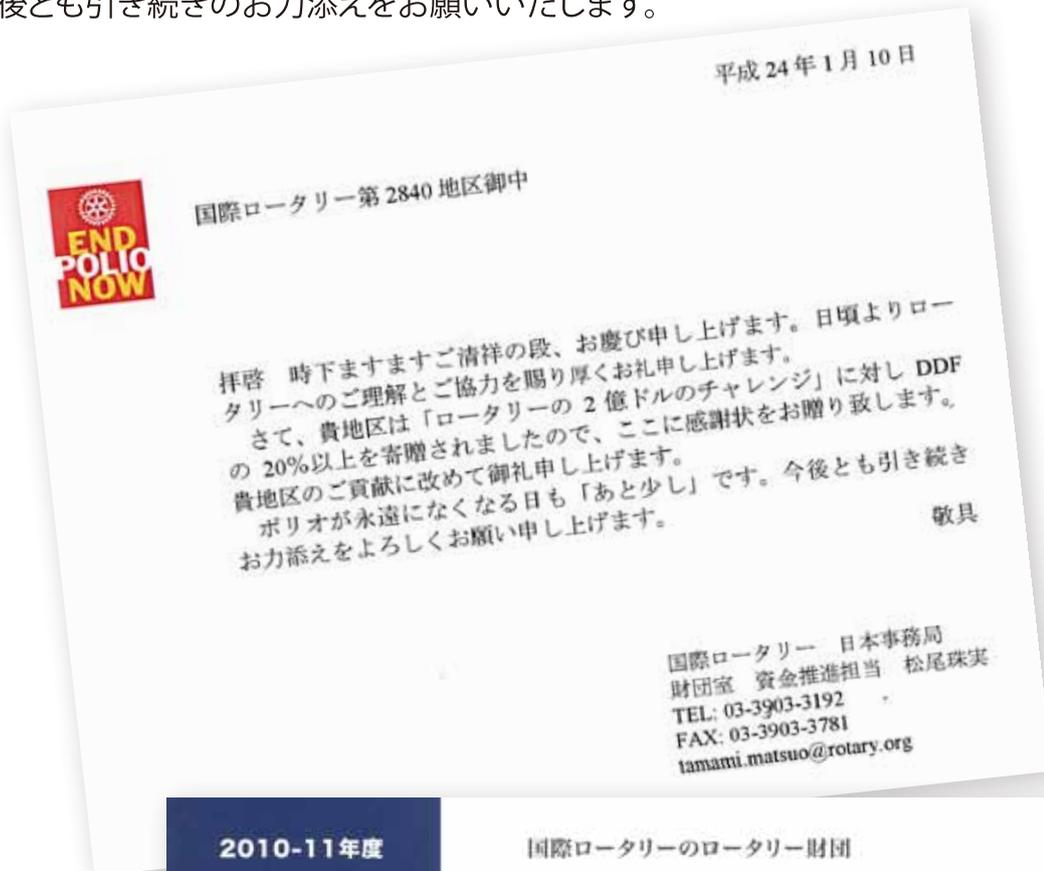
同時に、本人は得られるポイント(0.5%)を車次基金などに利用でき、更に各種の特典や特権があります。

ロータリー・カードの特典の詳細や、入会申し込みはこちらをご覧ください
<http://orico.jp/rotary> ロータリー・カード 種別

ロータリー・カードはロータリーの活動を支援する日本で唯一のオフィシャルクレジットカードです。

地区幹事だよりⅢ 国際ロータリー日本事務局財団室より感謝状

当地区へ「ロータリー 2 億ドルのチャレンジ」に対しDDF(地区財団活動資金)の20%以上を寄贈したことで感謝状をいただきました。これまでの皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、今後とも引き続きのお力添えをお願いいたします。



2010-11 年度

国際ロータリーのロータリー財団

D-2840

貴地区はロータリーの 2 億ドルのチャレンジへ
地区財団活動資金を寄贈され多大な貢献を果たされました
よってここに深謝の意を表し感謝状を贈ります

今後もポリオ撲滅という世界中の子供たちとの約束を果たすために
共に力を合わせてまいりましょう




ロータリー財団管理委員長


国際ロータリー会長



地区幹事だよりⅣ

(財)ロータリー米山記念奨学会よりお知らせ

2012年1月4日より(財)ロータリー米山記念奨学会は公益財団法人に移行となり「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」となりました。尚、振込口座の名義につきましては今までと変更なく「財団法人(もしくは(財))ロータリー米山記念奨学会」でもお振り込みが行えます。

地区幹事だよりⅤ

バンコク国際大会について

2012年5月6日より5月9日までタイ、バンコクにて開催されます。心配された洪水ですが、バンコク市内ではほとんど復旧され一部の観光地以外はすべて平常通りとなっているようです。

2840地区のJTBツアーにてとり行う事は決定しておりますが、残念ながら地区からの登録者がまだ十数名であります。そこで、再度追加募集を致します。申込締切は2月15日までと致しますのでより多くの方のご参加をお待ちしております。

尚、次ページに以前お配り致しましたJTBツアーの日程表と申込書を掲載させていただきますのでご参照ください。

地区幹事だよりⅥ

第2750地区復興支援情報サイトのご案内

第2750地区復興支援情報サイト立ち上げのご連絡がありました。下記URLからご覧いただけます。ぜひご参照ください。

第2750地区復興支援情報サイト <http://ri2750.jp/fukko/>

バンコク国際大会のご案内

〈ご日程表〉

日数/月(日)	地名	現地時間	交通機関	行 程	夜 費
1 5月7日 (月)	東京(成田)着	10:50 ↓ 11:00	JL 717 又は NH 953	空路、バンコクへ(約6時間30分)	
	バンコク着	15:25 ↓ 15:35	専用車	着後、現地ガイドの出迎えを受けホテルへ	昼: 機内 夕: ○
2 5月8日 (火)	バンコク		専用車	国際大会参加 会場IMPACT コンベンションセンター (バンコク市内より約40分～50分) 会長エレクト主催リーダーシップ懇話会予定 (12:15～14:00) (35ドルが別途かかります) 昼食後、バンコク市内観光 王家、エメラルド寺院、夜の街、ショッピング をお楽しみ下さい。	朝: ○ (ホテル) 昼: ○ 夕: -
3 5月9日 (水)	バンコク		専用車	会長エレクト・田中作次様ご講演(予定) 第4本会議(9:15～11:45) 講演後、バンコク市内観光 希望者はゴルフをお楽しみ下さい。 (別途料金がかります)	朝: ○ (ホテル) 昼: - 夕: -
4 5月10日 (木)	バンコク着	08:05 ↓ 08:15	JL 708 又は NH 954	現地ガイドと共に空港へ 空路東京(成田)へ(約6時間)	
	東京(成田)着	16:15 ↓ 16:25		送迎後解散、お別れ様でした。	朝: - 昼: 機内 夕: -

ご注意: この行程は2011年10月1日現在の発行予定スケジュールを基準としております。
JL: 日本航空, NH: 全日空

〈募集内容〉

- 訪問国
タイ
- 旅行実施時期
2012年5月7日(月)～5月10日(木)3泊4日
- ご旅行代金
お一人様 **149,000円**(エコノミークラス)
お一人様 **後日ご案内致します**(ビジネスクラス)
- ご旅行代金に含まれないもの
燃油サーチャージ(目安26,000円: 10月1日現在)
が別途必要となります。海外空港補税1,960円、
航空保険料600円、国内空港施設使用料2,040円
および旅客保安サービス料500円が別途必要と
なります。
お一人部屋追加料金48,000円
大会登録代行料金5,000円
渡航手續代行料金3,150円
- 募集人員
30名様(最少催行人員20名様以上)
- お申込み方法
配布いたしますお申込書に必要事項をご記入の上、
ご提出下さい。(郵送又はFAXにて)
- 申し込み締切
2011年11月30日(水)(必着)(郵送・FAX共通)
- 利用航空会社
日本航空(JL)又は全日空(NH)
- 利用宿泊ホテル
バンコク: サイアムシティホテルまたは同等クラス
- 食事
朝2回・昼1回・夜1回 ※機内食は含まれません。
- 添乗員
全行程添乗員が同行いたします。

バンコク BANGKOK

1782年、ラマ1世がシャムの都と定めて以来繁栄を
続ける国際都市。タイの首都であり、政治、経済、文化、
宗教の中心地でもある。市内を縦横に走る運河では、
昔ながらの水上マーケットが市民の生活を支えている。
市内へのアクセスはバンコクスワンナプーム空港
(SUVARNABHUMI AIRPORT/BKK)から25KM、タク
シー 60分 約300/バーツ、エアポ
ートバス60～120分 150/バーツ、
時差・サマータイム: 日本との時
差は-2時間。タイの方が遅れて
いる。夏時間はない。
気候について: 雨季5月から10
月にはまとまった量の降雨があり
ます。
最高気温 32℃
最低気温 24℃
降 雨 量 雨季220mm
乾季 30mm
服 装 夏服・半袖



ご案内とご注意 (必ずお読み下さい)

■ 空港諸税及び燃油サーチャージについて

(空港諸税)
○この案内に表示されている基本旅行代金には、航空券発行時に徴収することを義務付け
ている成田空港税、及び各国での現地空港諸税は含まれておりません。
航空券発行時のATA公認レート(BSR)によって算出された空港諸税をお支払いくださ
い。(5,100円)

(燃油サーチャージ)

○旅行代金に燃油サーチャージは含まれておりません。[26,000円(2011年10月1日
現在)]旅行契約成立後、燃油サーチャージが増額または減額、廃止された場合、別途料金を
ご案内致します。※燃油サーチャージとは、燃油に關する原油水準の異常な変動に對
処するために、一定の期間、一定の条件下に於て航空各社が国土交通省航空廳に申請し
認可を受ける。航空券料金は含まれない付加的な運賃であり、金額は利用航空会社、利用
区間によって異なり、利用する旅行費全てに課せられます。

■ ご案内とご注意 (必ずお読みください)

- ◆ホテルについて
大会開催地のホテルは原則として国際ロータリー本部が大会用に選定した指定ホテル
の使用となりますが、一部近郊のホテルや郊外のホテルを使用する場合もございます。
(ホテルの指定はお客様ができませんのでご了承ください)
- ◆お部屋について
○他の方との相部屋はお受けできません。
○お1人部屋(シングル)ご利用の場合は追加代金にて承ります。シングルルームは2人部
屋より手狭になることがあります。また、浴槽のないシャワーのみのお部屋となる場合
があります。
○3名様で1部屋(トリプル)をご利用の場合は、ツインルームに標準ベッドを入れ、3名様
でご利用いただくため手狭になります。ホテルによっては標準ベッドの数が限られてい
たり、部屋の大きさ等の理由によりトリプルルームがご利用できない場合がございます
ので予めご了承ください。この場合は、ツイン(またはダブル)ルームとシングルルーム

- (追加代金が必要)をご利用いただけます。また、トリプルルームをご利用の場合でも、旅
行の代金の割増はございません。
- ご夫婦等お2人でご参加いただいた場合は、現地ホテルの準備によりダブルベッドが1
つだけのお部屋(ダブルルーム)になることが多々あります。
- ◆航空機・バスおよび移動について
○差機関の遅延、不遇・スケジュール変更・経路変更など、またこれらによって生じる旅
行日程の変更、削減など生じる旅行日程の変更、目的地滞在の時間の短縮及び観光地所
の変更、削減など生じる場合もあります。このような場合、責任は負いかねますが当初の
日程に従って旅行サービスがお受けになれるよう努力いたします。いずれの場合
も旅行代金の返戻はありません。
- 航空機の運賃配列により、グループ、カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。
- 航空機は、全便・全クラス・全席禁煙が基本となります。
- 日本発着時利用予定航空会社 日本航空(JL)又は全日空(NA)



バンコク国際大会申込書

2012年国際ロータリー年次大会参加旅行参加申込書

申込年月日 年 月 日

ご旅行条件(要約)内個人情報の取扱についてをお読み頂き、同意の上お申込み下さい。
原則郵送でお送り下さい。FAX送信の場合、番号にご注意いただき、必ず着信確認のお電話をお願いします。

JTB関東法人営業群馬支店 ロータリー担当 FAX番号：027-221-0221

ふりがな				旅券表記と同じスペルの英字名	
お名前					
性別	男・女	生年月日	明治・大正・昭和	年(西暦19)	年 月 日生(才)
ふりがな				電話：	
現住所	(〒 -)				FAX：
ふりがな				役職名	
勤務先					
ふりがな				電話：	
勤務先住所	(〒 -)				FAX：
所属クラブ名		地区番号		ロータリー職業分類	(英文)
パスポート	あり・なし	パスポート番号		発行年月日	年 月 日
				有効年月日	年 月 日
渡航中の国内連絡先	住所				電話：
	お名前	続柄()			FAX：

【同伴者記入欄】

ふりがな				旅券表記と同じスペルの英字名	
お名前					
性別	男・女	生年月日	明治・大正・昭和	年(西暦19)	年 月 日生(才)
ふりがな				電話：	
現住所	(〒 -)				FAX：
ふりがな				役職名	
勤務先					
ふりがな				電話：	
勤務先住所	(〒 -)				FAX：
所属クラブ名		地区番号		ロータリー職業分類	(英文)
パスポート	あり・なし	パスポート番号		発行年月日	年 月 日
				有効年月日	年 月 日
渡航中の国内連絡先	住所				電話：
	お名前	続柄()			FAX：

大会登録	希望する・希望しない	バッチネーム	※大会登録希望する方でニックネーム等の表記を希望される場合のみ記入		
飛行機のクラス	エコノミークラス・ビジネスクラス (要追加料金)	禁煙・喫煙	禁煙・喫煙	お一人部屋使用	希望する・希望しない ※1人部屋追加料金が必要になります
出入国書類作成代行	希望する・希望しない ※別途追加料金が必要となります	その他 ご要望事項			

第22回 第2840地区 茶の湯研修会

高崎北RC 井上 智太

昨年(2011年)12月4日(日)第2840地区茶の湯倶楽部(代表世話人 森田 均パストガバナー 渋川 RC)の暮の茶会が高崎南RC、豊泉幸雄会員宅「豊盛軒」において行なわれました。

当日は、安藤震太郎ガバナー(高崎北RC)にもご出席いただき、県内の渋川、前橋、桐生、沼田、安中、高崎の各クラブより30名程の会員が参加致しました。

初めに森田パストガバナーより茶の湯の精神等逸話を交えた講話を頂き、茶道への興味が深まった所でお茶会となりました。

お茶会の席主は高崎北RC鈴木洋二会員が務めてくださいました。

席主の「堅苦しい作法は気にせずに」とのお話を聞きながら、一同楽しく美味しいお茶をいただき、笑いの絶えない親睦と友好の集いとなりました。

床には「冬嶺秀弧松」の掛軸がかかり、冬の訪れと激動の一年の終わりを感じながら、ロータリーの皆様と心休まる有意義なひと時を過ごす事ができました。



足田博之ガバナーエレクト壮行会

2012年1月7日(土)
18:00~19:30
ホテルメトロポリタン高崎

地区幹事 島津 文弘

1月7日、第3回ガバナー諮問委員会終了後、本年度・次年度地区副幹事の皆様にもお集まりいただき、総勢36名の出席のもと、ガバナーエレクト壮行会がとり行われました。

安藤震太郎ガバナーの挨拶の後、足田博之ガバナーエレクトよりアメリカ、サンディエゴ国際協議会へ向けた、緊張感を持ちながらも力強い抱負を頂き、現地でのご健闘を祈り、福田一良直前ガバナーご発声のもと乾杯を致しました。

また、RI元理事、重田政信パストガバナーより、国際協議会においての貴重なアドバイスを頂き、あたたかい雰囲気とエールの中、足田ガバナーエレクトを皆でお送りしました。



米山記念奨学生選考会開催報告

地区副幹事 川本 裕明

1月15日(日)ホテルメトロポリタン高崎に於いて米山記念奨学生選考会を審査員、地区役員の15名の出席で開催致しました。

当日は安藤震太郎ガバナー、高木貞一郎パストガバナー・米山記念奨学会常務理事、足田博之ガバナーエレクト、本田博己ガバナーノミニーをはじめ12名の審査員が米山記念奨学生申込者31名の面接選考にあたり17名(ほか補欠3名)を選出致しました。

選考に先立ち事前打ち合わせで安藤震太郎ガバナー挨拶後、野辺昌弘地区米山記念奨学委員長より選考会での注意事項等の話があり、選考の公平等を期すため真剣に質疑応答を行っていました。

選考面接は午前10時20分より昼食をはさんで午後3時まで一組4名の審査員で、三組に分かれ、学生1名につき15~20分の面接が実施されました。事前提出書類も参考に厳正に審査を行い、審議を行った結果、2012学年度米山記念奨学生候補者が決定致しました。

これから何十年に渡り日本と出身母国等の「平和の懸け橋」となる米山記念奨学生の選考とあって予定時間を大幅に上回って選考会を終了いたしました。

尚、選出された米山記念奨学生候補は4月14日(土) 米山記念奨学生オリエンテーションを受けた後正式に米山記念奨学生となります。



ガバナー公式訪問報告 太田西ロータリークラブ

会長 井上 正
幹事 長坂 正信

当太田西ロータリークラブの安藤ガバナー公式訪問が何事もなく通常通り終了することができましたのは、安藤ガバナーをはじめ荻原ガバナー補佐、川本地区副幹事及び会員各位のご協力によるものと心より感謝申し上げます。

当クラブも40周年を迎えますので本年度は実りあるロータリー活動を進める方向で話し合いを行いました。ガバナー講話はまず第一にRI会長のカルヤン・バネルジー氏が、提唱するテーマ「こころの中を見つめよう博愛を広げるために」について説明がありました。また3月11日に起きた東日本大震災の被災地支援について、そして安藤ガバナーの活動方針についてお話されました。それと当クラブの一番の難しい新会員確保の問題等といろいろとご指導をいただきました。

会員が減少して活動のほうも思うように進行しておりませんが、当面5RC合同職場訪問のホストを無事に努められるように会員全員で総力をあげて準備しているところです。これからも実り有るロータリー活動を進めていきたいと考えておりますのでよろしくご指導の程お願い申し上げます。



ガバナー公式訪問報告 群馬境ロータリークラブ

会長 田島 亀夫

幹事 田島 正広

8月11日(木)天武にて安藤震太郎ガバナー、谷彰良ガバナー補佐、川本裕明地区副幹事をお迎えしてのガバナー訪問となりました。

安藤年度はPETSの直前に東日本大震災が発生し、それ以降行事の自粛等で例年通りの行事もできず大変御苦労されてきたと思われます。

また、震災に起因する原発事故も発生し、日本にとっても未曾有の大災害となってしまいました。その中で義捐金もまた大変大きな金額が集まったときいていますが、その義捐金が被災者への配分がスムーズに行われていないことに対しての、質問が多く出されていました。

安藤ガバナーはその点についても、細かに答えて頂きました。

安藤ガバナー、谷ガバナー補佐、川本地区副幹事には大変お世話になり、ガバナー訪問が無事終了いたしました。ありがとうございました。



ガバナー公式訪問報告 富岡かぶらロータリークラブ

会長 嶋田 佳幸
幹事 須賀 守

平成23年9月27日(火)第2840地区 安藤震太郎ガバナー・第6分区 豊川ガバナー補佐・川本地区副幹事を迎えての公式訪問が行われました。役員との懇談会では会長・幹事・エレクト・パスト会長(野村)・パスト会長(齋藤)の5名と和気藹々の中で懇談が出来ました。続いての歓迎例会では、RI会長カルヤン・バネルジー氏は今年度のテーマに「心の中を見つめよう・博愛を広げるために」を掲げておられます。すなわちそれは、皆を思う心とも言えるでしょう。そしてガバナー方針でもある「家族・継続・変化」のお話や地区目標などを詳しくお話いただきました。その後、クラブ協議会を行い、会員との質疑応答の中で、富岡かぶらロータリーらしいクラブ作りに目標を持って臨んでほしい、とのお言葉を頂きました。安藤ガバナーの優しい人柄が感じられる雰囲気の中で有意義な公式訪問となりました。今後のクラブ運営と活性化に活かしていきたいと思えます。



最後になりますが、ガバナー訪問に際し、安藤ガバナー、豊川ガバナー補佐、川本地区副幹事のご指導を賜り、感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問報告 桐生南ロータリークラブ

会長 薊勝
幹事 船山 克人

9月28日(水)、安藤震太郎ガバナー、第2分区Aガバナー補佐 家住慧路様、地区副幹事 三井田賢一様をお迎えして、ガバナー公式訪問と第2269回例会を行う事が出来ました。

ガバナーをお迎えするにあたっての準備段階で、恒例の公式訪問「クラブ現況報告書」が作成されました。原稿が集まり、校正段階に至りあらためて、所属している桐生南ロータリーの長い歴史の中で培ってきたクラブ員の足跡をたどることが出来、また先輩方の弛まぬ奉仕への歩みを理解することが出来ました。特に、普段のクラブ内の活動それぞれが長い歴史と共に築き上げられてきた根太い底流によって支えられているということも実感することが出来ました。

また1965年(昭和40年)10月15日の創立総会以来47年間にわたりクラブの中心メンバーとしてご活躍の佐々木一郎会員、同じ年度入会の佐羽秀夫会員の足跡の偉大さにあらためて深い敬意と感動を憶えました。

東日本大震災が契機となり、今年度から例会場が変わりました。その新会場の桐生グランドホテルにガバナーをお迎えする事になりました。

11時30分からの懇談会では、当クラブ現況の内、最も力を入れている青少年との関わり、特にインターアクトクラブの事、交換留学生の事、奨学生の事などについて、実りのある懇談がなされました。クラブ運営に関する課題などについてもご示唆をいただきました。ガバナー補佐の家住様から第2分区Aの客観的立場からの説明などもいただき大変有り難く思っています。

次に会場を移し通常例会。例会ではガバナーより卓話をいただきました。続いてもとの場所に会場を移し、クラブ協議会へと進みました。各奉仕委員長から発表を行い、それぞれについて丁寧に説明、またご指導をいただきました。当クラブは福島県の被災された方々との直接交流を持っていますので大変に興味を示されたようでした。クラブの運営については「あまり無理をしないように」という言葉が背景にあるような気がして少し安心をする事ができました。

ガバナーのお人柄を反映して大変和やかで暖かみのある行事であったと思います。ありがとうございました。



ガバナー公式訪問報告 前橋西ロータリークラブ

会長 数納 篤紀

幹事 山本 典輝

2011年10月21日(金)、安藤震太郎ガバナー、島津文弘地区幹事と廣山武雄第一分区ガバナー補佐にご来訪いただきガバナー公式訪問を受けました。以下ご報告いたします。

日時:平成23年10月21日(金)11時~15時 会場:群馬ロイヤルホテル

1. 懇談会:11時10分~12時00分(9Fうまやばし)

出席者: 安藤震太郎ガバナー
島津文弘地区幹事
廣山武雄第一分区ガバナー補佐

地区役員:福田一良直前ガバナー
町田庄吉地区幹事
栗原治郎地区財務委員

会長: 数納篤紀
会長エレクト:平田育夫
幹事:山本典輝

前橋商業高校インターアクトクラブ:
網中夏子顧問教諭
渡邊彩花部長

インターアクト活動状況&クラブ支援の就職模擬面接指導・卒業生対象の講話・前橋あそか会交流会への同時参加&当クラブの青少年奉仕の全般について懇談いたしました。

2. 例会:12時10分~13時10分(2Fまゆだまの間)

安藤ガバナーより、RI・地区の方針、地区目標について、継続の重要性、震災支援状況と今後について、丁寧な指導とご講話を賜りました。

3. 公式訪問記念集合写真撮影

4. 懇談会:13時30分~15時(9Fガーデンシア)

出席者:安藤震太郎ガバナー
島津文弘地区幹事
廣山武雄第一分区ガバナー補佐

地区役員:福田一良直前ガバナー
町田庄吉地区幹事
栗原治郎地区財務委員

会長幹事、役員・理事、各委員長

以下の委員長が委員会活動を報告し、安藤ガバナーより各々の活動に対して、ご意見ご指導を賜りました。

- ①親睦委員会
- ②IT・HP委員会
- ③職業奉仕委員会
- ④新世代育成委員会(奨学金担当)
- ⑤増強選考委員会
- ⑥国際奉仕委員会(青少年交換担当)



当日は当クラブにとって大変有意義な例会と懇談会になりました。御礼を申し上げます。ありがとうございました。



国際ロータリー第 2840 地区 2011-2012 年度
地区主要行事一覧表

(2012.1.1現在)

		開催日	項目	場所	
2012年	1月	1月 7日(土)	16:00 第3回ガバナー諮問委員会 18:00 GE壮行会	ホテルメトロポリタン高崎	
		1月 15日(日)	米山奨学生選考会	ホテルメトロポリタン高崎	
		1月 21日(土)	R財団・地区補助金審査会	高崎ビューホテル	
	2月	2月 4日(土)	第4回ガバナー諮問委員会(GE報告)・規定審議会・補欠議員選出	ホワイトイン高崎	
		2月 18日(土)	米山奨学生終了式・奨学生歓送迎会	高崎ビューホテル	
	3月	3月 22日(木)~25日(日)		インターアクト国際交流事業	台湾
		4月 14日(土)	地区米山カウンセラーセミナー・オリエンテーション	高崎ビューホテル	
	4月	4月 21日(土)	ローターアクト年次大会	伊勢崎市立伊勢崎高等学校	
		4月 27日(金)~29日(日)		インターアクト国際交流事業(受け入れ)	高崎ビューホテル
		5月 6日(日)~ 9日(水)	国際大会	バンコク	
	5月	5月 26日(土)	第4回 ガバナー補佐・委員長合同会議	ホテルメトロポリタン高崎	
		6月 3日(日)	米山奨学会学友会総会	高崎ビューホテル	
	6月	6月 30日(土)	16:00 第5回ガバナー諮問委員会	高崎ビューホテル	
		6月 30日(土)	18:00 新旧地区役員連絡会議	高崎ビューホテル	
	8月	8月	会計監査報告		

国際ロータリー第 2840 地区 2012-2013 年度
地区主要行事一覧表(予定)

(2012.1.1現在)

		開催日	項目	場所
2012年	1月	1月 12日(木)	第1回ガバナー補佐・委員長予定者会議	桐生・商工会議所
		1月 15日(日)~1月21日(土)	国際協議会	アメリカ・サンディエゴ
	2月	2月 19日(日)	地区チーム研修セミナー	桐生・プリオパレス
	3月	3月 10日(土)	会長エレクト・次期幹事研修セミナー (PETS&SETS)	桐生・プリオパレス
	4月	4月 7日(土)	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	桐生・プリオパレス
		4月 22日(日)	地区協議会	桐生・市民文化会館
	5月	5月 6日(日)~5月 9日(水)	国際大会	タイ・バンコク
6月	6月 日()	ガバナー補佐会議(午前)・地区会員増強セミナー(午後)		
	6月 日()	ローターアクト地区協議会・地区指導者研修会		

国際ロータリー第 2840 地区 2011-2012 年度
周年行事予定クラブ

クラブ名	周年	予定日	開催場所	実施・規模
桐生西	40	2011年11月19日(土)	桐生プリオパレス	
大泉	45	2012年 3月 7日(水)	三洋電機群馬保健センター	検討中
太田	55	2012年 3月29日(木)	ロイヤルチェスター太田	予定通り実施
前橋東	35	2012年 4月12日(木)	ロイヤルチェスター前橋	予定通り実施
太田中央	20	2012年 4月14日(土)	マリエール太田	規模を小さく実施
高崎南	50	2012年 4月15日(日)	ホテルメトロポリタン高崎	予定通り実施
前橋北	30	2012年 5月13日(日)	前橋商工会議所	検討中
桐生赤城	15	2012年 5月19日(土)	桐生プリオパレス	予定通り実施
太田西	40	2012年 5月頃	渡良瀬河川敷	記念品贈呈式典を催す予定

クラブ情報 以下の情報が届いていますので、お知らせいたします。

事務局移転

伊勢崎中央RC 〒372-0031 伊勢崎市今泉町1-9-7 ニューいづみ内 TEL0270-20-6000 FAX0270-20-6001
(TEL、FAX、メールアドレスに変更はございません)



月信担当者より皆様へ

ガバナー月信についてのお願い

主に下記の要領で掲載しますので、ご協力お願いいたします。

1. ガバナーからのメッセージ
2. ガバナー補佐、地区幹事、委員会、地区副幹事からのメッセージ
3. 当月の主要行事の案内
4. クラブだより
5. 新入会員の紹介・訃報
6. 地区出席報告〈クラブ出席率の一覧〉

以上はインターネットホームページ上で配信しております。

■ 出席報告の締切は、毎月 7 日迄です。

出席報告の入力位置がトップページにありますのでご利用ください。

なお、ID とパスワードは各事務所お持ちとおもいますが、不明なクラブはガバナー事務局までお問い合わせください。

■ 原稿の締切は、ワード文書・エクセル書式・テキスト形式で毎月 15 日迄です。

写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。

■ 新入会員の紹介、訃報のご連絡は、毎月 15 日までをお願いいたします。

(15 日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載になります。)

■ 月信の配信は、翌月 1 日に行います。

■ 新入会員・訃報は、略歴・写真を添えて、メールにて安藤ガバナー事務所 ando@rid2840.jp までお送りください。

月信担当 安藤ガバナー事務所 担当副幹事 竹中 隆

この月信の PDF データを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。
よろしくお願ひ申し上げます。

会員だより

新入会員紹介



新会員名 小林 聡
 クラブ 桐生西RC
 入会日 2012年1月6日
 職業分類 旅行業
 勤務先 (有)プラスツーリズム
 役職 代表取締役
 推薦者 阿左美 博



新会員名 浜辺 宣昭
 クラブ 高崎セントラルRC
 入会日 2012年1月10日
 職業分類 米穀卸
 勤務先 エバーグリーン(株)
 役職 代表取締役社長
 推薦者 飯嶋 藤平



新会員名 田島 義文
 クラブ 伊勢崎中央RC
 入会日 2012年1月19日
 職業分類 都市ガス供給
 勤務先 伊勢崎ガス株式会社
 役職 常務取締役
 推薦者 羽鳥 基宏 泉 哲雄



新会員名 横山 淳
 クラブ 太田RC
 入会日 2012年1月12日
 職業分類 自動車部品製造
 勤務先 矢島工業株式会社
 役職 専務取締役・経営企画室長
 推薦者 吉川 佳宏



新会員名 内藤 賢治
 クラブ 高崎北RC
 入会日 2012年1月11日
 職業分類 印刷
 勤務先 荒瀬印刷株式会社
 役職 代表取締役
 推薦者 藤井 秀久 稲川 庫太郎



新会員名 須永 利治
 クラブ 高崎セントラルRC
 入会日 2012年1月10日
 職業分類 保険代理業
 勤務先 ㈱ファイナンシャル・プランニングサービス
 役職 代表取締役
 推薦者 加藤 勝二



新会員名 平見玉 博樹
 クラブ 高崎セントラルRC
 入会日 2012年1月10日
 職業分類 ウェディングプロデュース
 勤務先 (有)ティープロダクト
 役職 代表取締役
 推薦者 飯嶋 藤平

会員だより
訃報



五十嵐 啓友 会員
桐生ロータリークラブ
桐生トリコット株式会社
代表取締役社長
2012年1月15日逝去
享年48歳
2011年1月17日入会

謹んでお悔やみ申し上げます。



国際ロータリー第 2840 地区 2011-2012 年度

ロータリー文庫通信 (293号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

新着の文献から

- 「例会出席して、何を学ぶの？」
亀井義弘 2011 / 4P (我が心の原点、ロータリー)
- 「ロータリークラブの弱体化と対応策」
関口宗男 他編 2011 / 2P (ロータリーの軌跡と展望及びロータリーの基本についての解説)
- 「SAA について その1~4」
深川純一 2011 / 4P (純ちゃんのコーナー Part X)
- 「シェルドン登場」
田中毅 2011 / 4P (シェルドンの森 ロータリーの真実を求めて)
- 「ロータリーの危機」
田中毅 2011 / 13P (D.2790 地区大会記念誌)
- 「ロータリー活動と意識についてーロータリー歴の長い会員と短い会員」
丹羽司一 2011 / 13P(ロータリーに関する意識と活動についてーロータリーに未来を考える)
- 「ロータリーの理想」
ビチャイ・ラタクル 2011 / 10P (D.2790 地区大会記念誌)
- 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
武笠和夫 2011 / 2P (社会教育No.783)

[上記申込先:ロータリー文庫]

- 「職業奉仕の源 社是・社訓他」
宝塚中 RC 2011 / 17P

[申込先:宝塚中RC FAX(0797)83-1110]

ロータリー文庫

●〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
●TEL.03-3433-6456 ●FAX.03-3459-7506 ●http://www.rotary-bunko.gr.jp
●開館=午前10時~午後5時 ●休館=土・日・祝祭日



第 2840 地区

12月 出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
47	1950	1929	-21	74	83.86

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数				
			月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	3	82.40	113	112	-1	3
	前橋西	3	84.97	58	58	0	5
	前橋東	4	89.85	66	66	0	4
	前橋北	4	87.38	66	65	-1	6
	前橋南	3	98.93	31	31	0	1
	前橋中央	3	83.91	30	30	0	6
	合計		87.91	364	362	-2	25
第2分区A	桐生	3	83.27	66	66	0	0
	桐生南	4	78.12	24	23	-1	0
	桐生西	3	91.06	49	48	-1	0
	桐生中央	4	82.29	24	24	0	3
	桐生赤城	3	87.80	41	41	0	5
	合計		84.51	204	202	-2	8
第2分区B	伊勢崎	3	92.92	73	73	0	0
	群馬境	4	92.86	32	32	0	1
	伊勢崎中央	4	79.00	67	65	-2	0
	伊勢崎南	3	80.46	29	27	-2	1
	伊勢崎東	4	89.06	32	30	-2	1
	合計		86.86	233	227	-6	3
第3分区	高崎	4	92.76	69	69	0	0
	高崎南	4	76.19	63	63	0	4
	高崎北	3	84.62	65	66	1	0
	高崎東	4	79.94	38	37	-1	1
	高崎ソフオー	3	81.76	37	37	0	3
	高崎セントラル	4	75.81	33	33	0	0
	合計		81.85	305	305	0	8

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数				
			月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	5	90.49	62	61	-1	2
	太田西	3	89.29	22	20	-2	2
	太田南	3	83.47	44	41	-3	0
	新田	3	86.42	27	27	0	0
	太田中央	3	83.33	42	42	0	1
	合計		86.60	197	191	-6	5
第4分区B	館林	3	82.33	47	47	0	0
	大泉	3	78.67	28	27	-1	3
	館林西	4	79.16	19	19	0	0
	館林東	4	89.58	26	26	0	2
	館林ミレニアム	4	86.49	25	25	0	0
	合計		83.25	145	144	-1	5
第5分区	渋川	4	90.82	58	58	0	3
	沼田	3	82.14	57	57	0	0
	草津	4	71.42	21	21	0	1
	みなかみ	3	98.00	5	5	0	0
	中之条	3	94.83	23	23	0	1
	沼田中央	4	75.45	57	56	-1	0
	渋川みどり	3	69.53	45	44	-1	3
	合計		83.17	266	264	-2	8
第6分区	富岡	3	85.74	47	47	0	4
	藤岡	5	88.00	45	44	-1	2
	安中	3	75.00	28	27	-1	0
	藤岡北	3	83.97	17	17	0	2
	富岡中央	4	84.31	41	41	0	1
	碓氷安中	4	71.51	14	14	0	2
	藤岡南	3	82.23	15	15	0	1
	富岡かぶら	3	63.87	29	29	0	0
合計		79.33	236	234	-2	12	